♥東京産業保健推進センター研修案内(平成25年5月~平成25年7月)

- ◇研修のお申し込みは、FAX以外に当センターのホームページから直接申し込むことができます。
- ◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。
- ◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=http://www.sanpo-tokyo.jp/

◆認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

※同じテーマ・講師の研修を複数回受講されても、単位の発行は1回限りとさせて頂きます。

日 時	テーマ	講師	単位	定員
	快適職場づくりとメンタルヘルス対策 メンタルヘルス対策が労働基準行政で、どのような状況から最重点事項と されるようになったのか、現状はどうであるのか、行政が狙いとしていること は何か、事業場としてはどのような取り組みが期待されているか、につい て考えます。また、中小企業向けメンタルヘルス対策を考える上で、人間 関係面からの快適職場づくりが注目されています。厚生労働省が開発し た快適職場調査を体験していただきます。また、第12次労働災害防止計 画でも取り上げられている、他の事業場と比較しやすいモデル事業の調 査結果の開設を行います。希望者には当日使用したスライドを電子媒体 で差し上げます。	古山 善一	生涯・更新2	70
	業務上疾病の労災補償 業務上疾病として確立した疾病が順次、労働基準法施行規則のリストに 追加規定されており、追加の背景や疾病の内容とともに、労災認定の基 本的な考え方なども解説します。	石井 義脩	生涯· 専門2	70
	職場における生活習慣病の予防 生活習慣病の予防は、我が国の公衆衛生の中で極めて重要な位置を占め、特に職場での予防活動が健康寿命の延伸に重要な役割を果たします。ここでは、職場における生活習慣病の予防を一次予防、二次予防、そして、三次予防の観点から現在行われている諸活動の有効性について総合的に考察し、今後の生活習慣病予防のあり方について考えます。	山口 直人	生涯・専門2	70
	作業環境測定方法 〜測定機器の操作・測定実習〜 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」 を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸 化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使 われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯· 実地3	30
	メンタルヘルス関係法令・判例・概論 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介します。「メンタルヘルス指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説します。	梶川 清	生涯・ 更新2	70
6月7日(金) 14:00~16:00	多様化する「診断書上のうつ」とどう向き合うべきか 急速に社会の注目を集めてきた「新型うつ」「大人の発達障害」に対して、 健康管理スタッフにできることは何でしょうか。事例をもとに検討します。	廣川 進	生涯・ 専門2	70
	健康診断事後措置の具体的事例 ~ケースカンファレンス~ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点を あて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。 産業医がどの ように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的にした研修です。	竹田 透	生涯· 実地2	50
	産業医に必要な法令と安全衛生マネジメント 産業医活動を実践する際に必要な法令(労働安全衛生法関連)と安全 衛生マネジメントシステム(OSHMS)に関して、現場の産業医がその基礎 的な知識と実際への応用についてやさしく解説します。(初級者向き)	内田 和彦	生涯・ 専門2	70

日時	テーマ	講師	単 位	定員
	メンタルヘルス対策の進め方 〜労働安全衛生法等の改正に伴う対策〜 労働者健康福祉機構が作成したテキストを使用します。労働者のメンタルヘルスの現状を把握し、産業医によるメンタルヘルス対策の具体的な進め方について解説します。	長尾 博司	生涯・ 更新2	70
	作業環境測定方法 〜測定機器の操作・測定実習〜 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」 を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸 化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使 われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯· 実地3	30
	職場の感染症対策 ~新型インフルエンザ対策特措法を中心に~本年春から新型インフルエンザ対策特措法が施行される予定であるが、職場でも産業医を中心に本法に沿った対策の構築が求められている。そこで、この講義では新型インフルエンザ対策を中心に職場で行うべき感染症対策について解説する。	濱田 篤郎	生涯・ 専門2	70
	メンタルヘルス関係法令・判例・概論 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介します。「メンタルヘルス指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説します。	梶川 清	生涯・ 更新2	70
	労働安全衛生法の制定とその後の改正 労働安全衛生法の制定時の背景、その後の改正時の背景を中心に解説 します。	石井 義脩	生涯• 専門2	70
	過重労働による健康障害防止対策の進め方 ~12次防の重点対策~増え続ける過労死、過労自殺にどう対処するか。労働者健康福祉機構から出されている過重労働に対する面接指導のための「チェックリスト」を使い、効率的な面接指導の仕方を解説していきたいと思います。	土屋 譲	生涯・ 専門2	70
	過重労働による健康障害防止 ~関係法令・通達~ 過労死などの過重労働による健康障害を防止するため、平成18年4月から長時間労働者に対する面接指導が法制化されました。労働時間の現状など過重労働の現場を一緒に考えてみましょう。	炭山 隆	生涯• 更新1	70
	過重労働による健康障害防止 ~エビデンス・具体的措置事例~「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	角田 透	生涯・ 専門2	70

◆保健師・看護師研修◆ (実力アップコース単位認定)

※産業看護基礎コース・短縮Nコース未修了の方も受講できます。

日時	テーマ	講師	単 位	定員
	プリシード・プロシードモデルを用いた健康づくり活動の企画と評価 健康づくり活動の企画から評価までの流れを、プリシード・プロシードモデルについて概要を説明したうえで活動のねらい絞込みから評価案の作成までグループで考えます。	佐々木美奈子	IV-1-(4)	30
14:00~16:00	発達障害と思われる事例への対応を考える 事例を中心に広範性発達障害や注意欠陥多発性障害などについてその 特徴と対処法について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	IV-3-(4)	30
	実践的職場復帰支援「職場復帰と休職のしおり」 メンタルヘルス対策はオーダーメイドの対策であると言われています。職場復帰をスムースに進めるためには、休職に入る時点でのご本人への説明が重要です。そのために作成した「休職のしおり」をもとに、休職に入る人に何を説明しておくのか、休職中の管理はどのようにすればよいのかを考えます。希望者には「休職のしおり」を電子媒体で差し上げます。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野由喜子	単位なし	30

日時	テーマ	講師	単位	定員
	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法 律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどの 様な規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困っ た事、苦労した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょ う。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	単位なし	30
	実践的職場復帰支援 ~職場復帰支援のつくりかた~ メンタルへルス対策はオーダーメイドの対策であると言われています。職 場復帰を効果的に進めるためには、事業場にあった職場復帰プログラム を作成しておくことが肝心です。今回はプログラムのつくり方を考えます。 希望者には職場復帰プログラムの作り方と、プログラム事例集を電子媒体 で差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一管野由喜子	<u>.</u> 単位なし	30
	メンタルヘルス[社内研修の進め方] ~セルフケア~ メンタルヘルスケアの基本は一人ひとりのセルフケアにあります。予防という観点からストレスマネジメント方法の指導の仕方について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松井 知子	- IV-3-(4)	30
	職場の復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	IV-3-(4)	30
7月12日(金) 14:00~16:00	ロールプレイで学ぶ メンタルヘルス不調の労働者を抱えた管理監督者に対する相談対応 事業場内産業保健スタッフ等は、メンタルヘルス不調の労働者への相談対応にとどまらず、その労働者を抱える管理監督者に対する支援も行っているといる。	松島 尚子	V-5-(4)	20
7月16日(火)	ていくことが重要です。ロールプレイを通じて、実践的に学ぶ機会にしたいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) ブラッシュアップ 保健指導			
	保健指導は、産業看護職にとって基本的技術の一つですが、情報の提供や生活習慣改善の押しつけになっていることが少なくありません。行動変容のための保健指導は、自らの健康状態を正しく認識し、正しい知識の下に必要な行動目標を自ら決定できるように支援する保健指導にほかなりません。グループワークとロールプレイを取り入れて行動変容に結びつく保健指導の習得を目指します。	飯島美世子	V-5-(4)	40
· ·	若者のメンタルヘルス不調者対応の実践的手法 不調者対応のケースを具体的に検討し、駆使されているスキルや連携の 機能について解説します。ケース検討を立体的に進めるために、人事関 係者、保健スタッフ等による合同研修とします。積極的にご参加ください。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	長谷川 栄	F II-4-(1)	10
7月26日(金) 14:00~16:00	DVDによるシュミレーションで学ぶ ~実践的面接スキル向上トレーニング~ カウンセリングの基本スキルである傾聴力とアセスメント(見立て)力を鍛える実践的な面接スキルの研修です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	廣川 進	V-5-(4)	30
7月29日(月) 14:00~17:00	やる気を引き出すコミュニケーションスキル ~コーチングを学ぼう!~ コーチングは、「行動変容を促すコミュニケーションスキル」として是非、保 健指導で活用したいスキルです。基本スキルを中心に学ぶロールプレイ やグループワークを中心にした受講者参加型の研修です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	齋藤照代	V-4-(3)	20
	実践的教育支援 ~ 自社で取り組むメンタルへルス教育 ~ ラインケア・セルフケアのポイントメンタルへルス対策支援センターで作成した資料を中心に説明します。参加者にはご希望により当日使用のスライド、集合研修や資料配布での教育を自社で取り組む場合に利用できるスライドを差し上げます。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一菅野由喜子	<u>.</u> 単位なし	30

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

日時	テーマ	講師	定員
5月9日(木) 14:00~16:00	労働衛生管理の基礎と事例 ~労働衛生教育(一般社員、管理監督者)の取り組み方法について~ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、労働衛生教育(セルフケアとラインによるケア)取り組みについて事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策を、他	古山 善一	70
	社事例を通して実践ができるようにします。 発達障害と思われる事例への対応を考える事例を中心に広範性発達障害や注意欠陥多発性障害などについてその特徴と対処法について検討します。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	40
	労働衛生管理の基礎(事例編) *受講者参加型の研修会*安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者と意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。新任の産業保健スタッフから経験豊かなスタッフまで、多くの皆さんに参加していただき積極的なディスカッションを行います。(安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います)	古山 善一 吉田 守	12
	実践的職場復帰支援 ~職場復帰と休職のしおり~ メンタルヘルス対策はオーダーメイドの対策であると言われています。職 場復帰をスムースに進めるためには、休職に入る時点でのご本人への説 明が重要です。そのために作成した「休職のしおり」をもとに、休職に入る 人に何を説明しておくのか、休職中の管理はどのようにすればよいのかを 考えます。希望者には「休職のしおり」を電子媒体で差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野由喜子	40
6月4日(火)14:00~16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) ~過重労働と長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期 対応について~ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設 定しています。今回は、過重労働と長時間労働対策とメンタルヘルス不調 者の早期対応について事業所、関連部門を巻き込んで実行するための 対策について、他社の事例を通して実践できるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法 律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどの 様な規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困っ た事、苦労した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょ う。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	40
	労働衛生管理の基礎(事例編) *受講者参加型の研修会* 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の 担当者と意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供 いたします。新任の産業保健スタッフから経験豊かなスタッフまで、多くの 皆さんに参加していただき積極的なディスカッションを行います。(安全 衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けま す。差し障りなければ名刺をご持参願います。)	古山 善一 吉田 守	12
6月18日(火) 14:00~16:00	快適職場づくり ~ソフト面からの快適職場づくり あなたの職場の快適度は?~ メンタルヘルス対策を考える上で、人間関係面からの快適職場づくりが注目されています。中央労働災害防止協会が実施したモデル事業の調査結果はどのような傾向を示しているか、管理者と従業員の対比、大規模事業場と小規模事業場の対比、回答者の年齢区分による傾向等に触れます。快適職場調査を体験していただき、グループワークで参加者相互の意見交換をします。参加者にはご希望により説明用スライドを差し上げます。	古山 善一 吉田 守	70

日時	テーマ	講師	定員
14:00~16:00	実践的職場復帰支援 ~職場復帰支援のつくりかた~ メンタルヘルス対策はオーダーメイドの対策であると言われています。職 場復帰を効果的に進めるためには、事業場にあった職場復帰プログラム を作成しておくことが肝心です。今回はプログラムのつくり方を考えます。 希望者には職場復帰プログラムの作り方と、プログラム事例集を電子媒体 で差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善 一 菅野 由喜子	40
	メンタルヘルス[社内研修の進め方] ~セルフケア~ メンタルヘルスケアの基本は一人ひとりのセルフケアにあります。予防という観点からストレスマネジメント方法の指導の仕方について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松井 知子	40
	職場の復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	40
7月12日(金) 14:00~16:00	ロールプレイで学ぶ メンタルヘルス不調の労働者を抱えた管理監督者に対する相談対応 事業場内産業保健スタッフ等は、メンタルヘルス不調の労働者への相談対応にとどまらず、その労働者を抱える管理監督者に対する支援も行っていくことが重要です。ロールプレイを通じて、実践的に学ぶ機会にしたいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松島 尚子	20
	若者のメンタルヘルス不調者対応の実践的手法 不調者対応のケースを具体的に検討し、駆使されているスキルや連携の 機能について解説します。ケース検討を立体的に進めるために、人事関 係者、保健スタッフ等による合同研修とします。積極的にご参加ください。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	長谷川 栄子	10
7月18日(木) 14:00~16:00	労働衛生管理の基礎と事例 〜健康診断の実施と事後措置の企業対応事例について〜 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設 定しています。 今回は、健康診断の実施と事後措置の企業対応事例に ついて、他社事例を通して具体的な展開が図れるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
	労働衛生管理の基礎(事例編) *受講者参加型の研修会* 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の 担当者と意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供 いたします。新任の産業保健スタッフから経験豊かなスタッフで、多くの皆 さんに参加していただき積極的なディスカッションを行います。(安全衛生 に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差 し障りなければ名刺をご持参願います)	古山 善一 吉田 守	12
7月26日(金) 14:00~16:00	DVDによるシュミレーションで学ぶ〜実践的面接スキル向上トレーニング〜 カウンセリングの基本スキルである傾聴力とアセスメント(見立て)力を鍛える実践的な面接スキルの研修です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	廣川 進	40
7月29日(月) 14:00~17:00	やる気を引き出すコミュニケーションスキル〜コーチングを学ぼう!〜 う!〜 コーチングは、「行動変容を促すコミュニケーションスキル」として是非、保健指導で活用したいスキルです。基本スキルを中心に学ぶロールプレイやグループワークを中心にした受講者参加型の研修です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	齋藤照代	20
	実践的教育支援 ~ 自社で取り組むメンタルへルス教育~ ラインケア・セルフケアのポイント メンタルへルス対策支援センターで作成した資料を中心に説明します。参加者にはご希望により当日使用のスライド、集合研修や資料配布での教育を自社で取り組む場合に利用できるスライドを差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善 一 菅野 由喜子	40